



精神病態セミナー

児童精神医学の現状とこれから

演者：岡田 俊 先生

奈良県立医科大学 精神医学講座 教授

日 時

2025年 8月 22日（金）18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法

Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費

無料

参加方法

8月21日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

児童精神医学は、精神医学の中の一領域と認められつつも、サブスペシャリティとしての位置付けが明確になってきたのはようやく最近のことである。児童精神科医療の対象は、子どもと家族、学校や仲間関係、そして、これらを取り巻く社会であり、教育や福祉との連携が求められる一方、そのようななかで時に医療としての姿が埋没してしまう向きもあった。しかし、近年になって、神経発達症領域での医学的研究の進展、特に非侵襲的な研究手法の導入とともに医学としての発展、そのなかで多方面の連携も進展しつつある。そして、サブスペシャリティ専門医の確立など、臨床の形も整いつつある。ここにいたるまでに先人の凄まじい労苦の積み重ねがあることに触れたい。そして、新型コロナウイルス感染症や自然災害は、いまなお子どもたちのメンタルヘルスに影響を与えており、ストレス感受性の高い子ども、特に不適切養育や貧困などの問題に直面する子どもたちの課題を浮き彫りにしている。児童精神医学が歩んできた道、ここから歩むべき方向性について考えたい。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）

共催：東京科学大学難治疾患研究所「共同利用・共同研究システム形成事業~学際領域展開ハブ形成プログラム~」